



2022年12月1日

各 位

会社名 北興化学工業株式会社  
代表者名 代表取締役社長 佐野 健一  
(コード番号 4992 東証スタンダード)  
問合せ先 経 理 部 長 綿井 聡  
(TEL 03-3279-5152)

### 設備投資（新工場本格稼働）に関するお知らせ

当社は、2021年3月23日に公表の通り、北海道工場内において新工場（除草粒剤工場）を建設してまいりました。

2022年10月より生産（試験製造）を開始いたしましたが、この度、2022年12月1日より本格稼働いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 新工場（除草粒剤工場）建設の理由

当社は、中期経営計画(HOKKO Value Up Plan 2030 1st Stage for Creation)において、『収益構造改革』、『造り方改革』、『働き方改革』の三つの改革を柱とし、企業価値向上と社会課題の解決に取り組んでいます。

農薬事業においては、『造り方改革』の一環として製造原価低減のため、北海道工場内に新工場を建設し、除草粒剤の製造拠点を統廃合することといたしました。

新工場は、「高効率化・省力化・環境対策」をコンセプトとし、原料の投入や製品の包装・積込などの自動化設備を配置するとともに、脱臭能力を強化した洗浄塔など環境にも配慮した設備を備えています。

また、当工場で、高拡散性粒剤「楽粒®」等の付加価値の高い新製剤を生産し、市場に提供することで、当社は、農家におけるトータル生産コスト低減をサポートしてまいります。

#### 2. 新工場（除草粒剤工場）の概要

|        |                                       |
|--------|---------------------------------------|
| 所在地    | 北海道滝川市北滝の川 1470 番地（北海道工場内）            |
| 建築面積   | 約 2,965 m <sup>2</sup>                |
| 主要新築建屋 | 鉄骨造り 4 階建て、延床面積約 5,164 m <sup>2</sup> |
| 主要生産設備 | 造粒ライン、包装ライン、製品倉庫など付帯設備                |
| 設備投資額  | 約 32 億円（建物、設備）                        |
| 資金調達   | 自己資金                                  |

#### 3. 業績への影響

新工場での生産開始（試験製造および本格稼働）に伴い、2022年度11月期から減価償却費が発生しておりますが、2022年10月11日に公表いたしました2022年度11月期の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」には織り込み済みです。

（ご参考）北海道工場概要

所在地 北海道滝川市北滝の川 1470 番地

敷地面積 約 53,000 m<sup>2</sup>

工場開場 1970 年 2 月 14 日

以上